



# スイコー薬注タンク

取扱説明書

## 取扱い・使用上のご注意

「塩酸」はガスが発生しますので、ご使用できません。



# 薬注タンク

注意事項	P.01
据付け時のご注意	P.02
配管時のご注意	P.03
使用上のご注意	P.04
保守点検について	P.05
保証について	P.05
耐薬品性一覧表	P.06

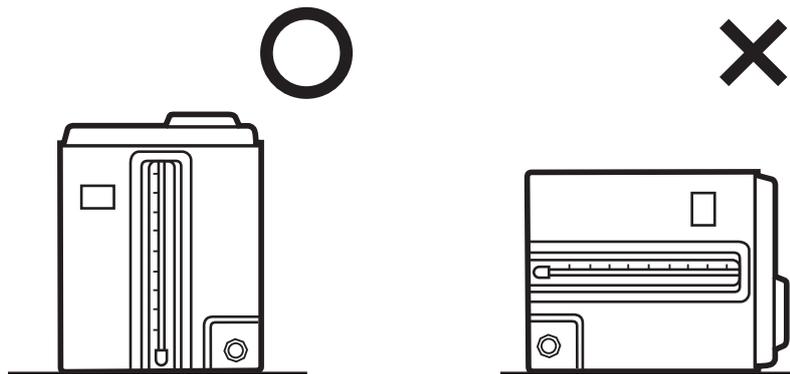
## 1 注意事項

- タンク本体はポリエチレン製ですので耐衝撃性に優れておりますが、付属品については衝撃には強くありません。  
製品の落下及び製品への衝撃には充分ご注意ください。
- 製品は設置用として設計されております。液体を入れての移動及び移送にはご使用できません。液面上限シールを超えるとゲージ部から液体があふれ出てトラブル発生の原因となります。  
※液面計上部は開放型です。
- 耐薬品性には優れた製品（別紙耐薬品表参照）ですが、同じ製品においての薬品の使い分けには充分気をつけて下さい。洗浄が不十分な場合、反応熱及び有害なガスが発生し重篤な事故に至る可能性があります。

## 2 据付け時のご注意

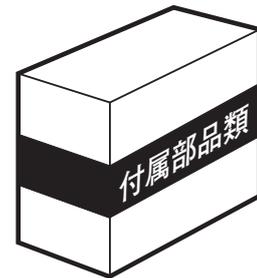
### ■タンク納入後

タンクは突起物のない平面に降ろし、立てて保管して下さい。  
横置きのまま放置しますと取付け部品を傷つける恐れがあります。  
タンクを動かす際、落としたり鋭い突起物に当てないようにご注意ください。  
特に取付け部品を傷つけないようご注意ください。



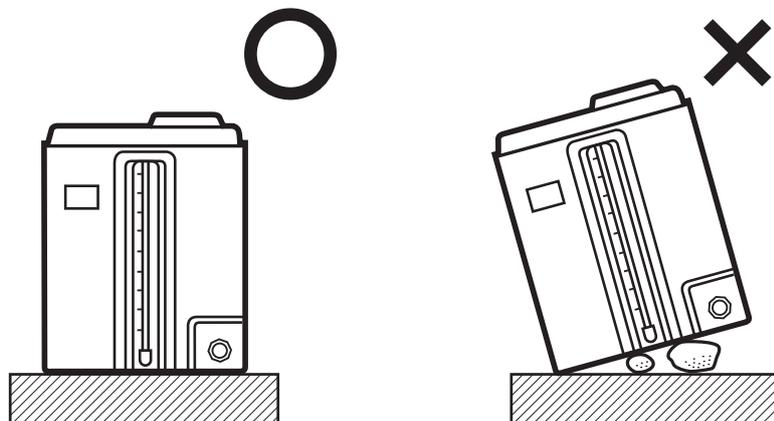
### ■付属部品の確認

タンク納入時、付属部品類は本体ダンボール内  
もしくは別梱包箱にて届きますので、ご確認ください。



### ■据付け時

タンクの据付け基礎は全面支持にして下さい。タンクを基礎上に設置する際、  
基礎面に鋭い突起物や石ころなどがないことを確認して下さい。  
土中での埋込み使用は、土圧によりタンク変形が生じますのでご遠慮下さい。



# 3 配管時のご注意

## オプション部品組立てのご注意

※フィッティングを取付出荷した場合、輸送中にナットが緩むことがありますので、組立て、配管前に必ず確認して下さい。

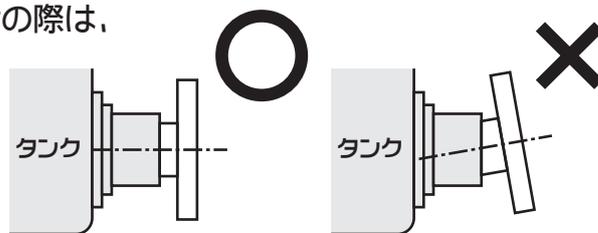
### ■フィッティング

ナットは、左方向へ手で締めた後パイプレンチで締めて下さい。

ナットは、ポリエチレン又は塩ビ等の樹脂製品ですので、締めすぎるとネジ山がとぶ恐れがありますのでご注意下さい。

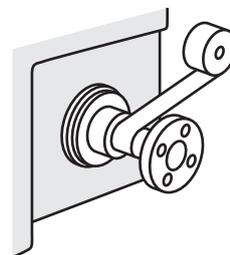
### ■フランジ

本体側ノズルにフランジ等の取付けの際は、正しい角度でねじ込んで下さい。斜に締めすぎると液漏れの原因になりますので、ご注意下さい。



### ■シールテープ

雄ネジの部品にはネジ部にシールテープを巻いてねじ込んで下さい。



## タンク廻り配管時のご注意

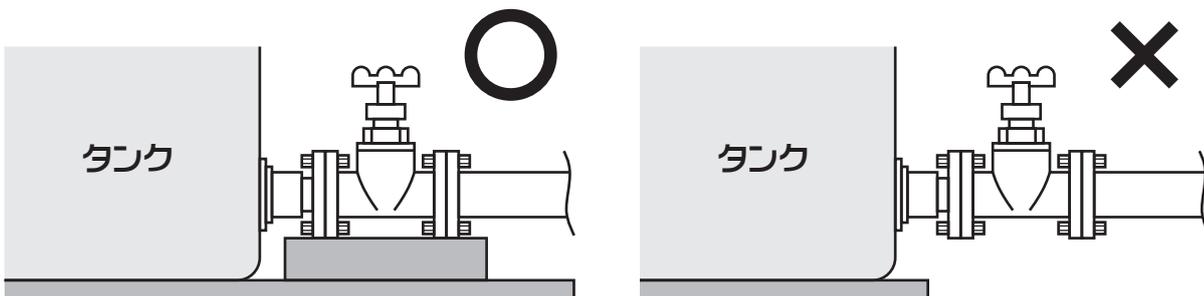
### ■フランジ接続

配管時にノズルに負担がかからない様に注意して下さい。

フランジ接続の際は相互の中心を出して取付けて下さい。

フランジ締めつけボルトの締め具合は、全部が平均になる様に締めて下さい。

サポート支持については、配管に無理のない様に取付けて下さい。



## 4

## 使用上のご注意



## ご使用前に必ずご確認ください



ご使用前に必ず水張りテスト及び水洗いを実施して下さい。  
特にドレン部や加工部の水漏れが無いことをご確認下さい。

## ■最高使用温度

補強枠が無いポリエチレン単体タンクの場合は 40℃以下でご使用下さい。

※希釈・溶解時の化学反応熱においてもこの範囲内として下さい。

※特殊な薬品では 40℃以下でも製品に異常が生じる場合があります。

## ■液比重

液比重 1.3 まで使用可能な設計になっております。それ以上の液体をご使用される場合は、補強枠が必要となります。

## ■エア抜き

基本的にはエア抜きは設けておりません。ハンドホールの隙間よりエアを逃がす構造としています。また、液面計上部は開放になっております。

ハンドホール以外より液を注入する場合、ハンドホールを緩め内圧を緩和して下さい。ポンプ等で液を抜く場合、ハンドホールを緩め減圧を緩和下さい。加圧はタンクが膨らみ破壊に繋がります。また、減圧は 天板の落込みや胴部のへこみ等の変形が起り、破損の原因となります。

加圧 : 100mmH<sub>2</sub>O / 減圧 : 50mmH<sub>2</sub>O 以上の加減圧力がかからないように配慮して下さい。

## ■火気厳禁

タンクはポリエチレン製ですので、火気を近づけないで下さい。

ポリエチレンの融点は約 120℃(軟化点は 110℃) です。

## ■使用地域

ポンプや攪拌機を取付けた場合、爆発性雰囲気の中では使用しないで下さい。

## ■保管について

直射日光が当たる場所や高温雰囲気内での保管は、製品の劣化が早まる恐れがある為おやめ下さい。

## 5 保守点検について

- 薬液を入れ間違えると有毒ガスが発生し大事故の原因にもなりますので、ご注意ください。
- 点検の際は必ず使用している薬品に応じて保護具（ゴム手袋、マスク、保護メガネ、耐薬液作業服など）をご着用下さい。
- タンク内部や継手部分などは3ヶ月に一度、定期点検を行うようにして下さい。

### 点検項目

- タンクの固定状況（アンカーボルト等）や、据付け部の状況（基礎等）に異常がないか確認して下さい。
- タンクのひび割れ、変色、変形などがいないか確認して下さい。
- 液面計上部及び液面計に液漏れの形跡を確認された場合、ハンドホールが密閉になっている事も考えられます。ハンドホールを開けてご確認下さい。
- 薬品投入の際ハンドホール周辺に薬液をこぼしてしまった場合、その液が液面計上部より管を伝い流れ落ち、液面計下部に液漏れが生じているように見えることがあります。漏れを確認された場合は拭取りにてご確認下さい。

## 6 保証について

- 保証期間は、タンク納入日から1年間です。
- 保証期間中に、正常なご使用かつ適正なメンテナンスをされているにも関わらず、当社の設計、製作上の不備により故障や破損が発生した場合には、故障または破損箇所を無料修理させていただきます。



# 7 耐薬品性一覧表

※「塩酸」はガスが発生しますので、ご使用出来ません。  
希釈の用途でのみご使用下さい。

○…使用可能。

×…使用不可能。

△…幾分侵されるか又は、吸収する。場合によっては用いられる。

E…環境応力亀裂の発生懸念がある。

薬品名	化学記号	濃度 (%)	中密度ポリエチレン		備考
			20°C	60°C	
アセトン	CH <sub>3</sub> COCH <sub>3</sub>	100	○	△	E
アンモニア水	NH <sub>3</sub> aq	0.88比重液	○	○	
亜硫酸ナトリウム	Na <sub>2</sub> SO <sub>3</sub>		○	○	
エチルアルコール	C <sub>2</sub> H <sub>5</sub> OH	<96	○	○	
エチルアルコール	C <sub>2</sub> H <sub>5</sub> OH	100	○	△	E
エチルグリコール	CH <sub>2</sub> OH・CH <sub>2</sub> OH		○	○	
塩素水	Cl <sub>2</sub> aq	飽和	○	△	
塩素酸カルシウム	Ca(ClO <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	飽和	○	○	
塩酸	HCl	<35	○	○	
塩化アルミニウム	AlCl <sub>3</sub>		○	△	
塩化カルシウム	CaCl <sub>2</sub>	各種濃度	○	○	
塩化銅 (I)	Cu <sub>2</sub> Cl <sub>2</sub>		○	○	
塩化銅 (II)	CuCl <sub>2</sub>	各種濃度	○	○	
塩化ナトリウム	NaCl	飽和	○	○	
過酸化ナトリウム	Na <sub>2</sub> O <sub>2</sub>		○	○	
過酸化水素水	H <sub>2</sub> O <sub>2</sub>		○	○	
海水			○	○	
蟻酸	H・COOH	3~80	○	○	
キシレン	C <sub>6</sub> H <sub>4</sub> (CH <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	100	×	×	E
牛乳			○	○	
クロロホルム	CHCl <sub>3</sub>	100	△	×	E
クロム酸	H <sub>2</sub> CrO <sub>4</sub>	電解液	○	○	
クエン酸	(OH)C <sub>3</sub> H <sub>4</sub> (COOH) <sub>3</sub> ・H <sub>2</sub> O		○	○	
クレゾール	CH <sub>3</sub> C <sub>6</sub> H <sub>4</sub> OH	50	○	○	
グリセリン	C <sub>3</sub> H <sub>5</sub> (OH) <sub>3</sub>		○	△	
鉱油			△	×	E
サルチル酸	C <sub>6</sub> H <sub>4</sub> (OH)COOH		○	○	
酢酸	CH <sub>3</sub> COOH	1~10	○	○	
酢酸	CH <sub>3</sub> COOH	10~80	○	△	
硝酸	HNO <sub>3</sub>	5~25	○	△	
硝酸	HNO <sub>3</sub>	<67.5	△	×	
硝酸アンモニウム	NH <sub>4</sub> NO <sub>3</sub>	飽和	○	○	
硝酸カルシウム	Ca(NO <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>	濃厚	○	○	
蔞酸	COOH・COOH	飽和	○	○	
植物油			△	×	E
臭化水素酸	HBr	100	○	○	

薬品名	化学記号	濃度 (%)	中密度ポリエチレン		備考
			20°C	60°C	
次亜塩素酸ナトリウム	NaClO	15	○	○	
写真相現像液			○	○	
水酸化アルミニウム	Al(OH) <sub>3</sub>		○	○	
水酸化ナトリウム	NaOH	<48	○	○	
石油			×	×	
炭酸マグネシウム	MgCO <sub>3</sub>	飽和	○	○	
炭酸ナトリウム	Na <sub>2</sub> CO <sub>3</sub>	濃厚	○	○	
テレピン油		100	×	×	E
トルエン	C <sub>6</sub> H <sub>5</sub> CH <sub>3</sub>	100	×	×	
動物油			△	×	E
ひまし油			×	×	E
ブチルアルコール	C <sub>4</sub> H <sub>9</sub> OH	100	○	△	E
フェノール	C <sub>6</sub> H <sub>5</sub> OH		×	×	E
ブドウ糖	C <sub>6</sub> H <sub>12</sub> O <sub>6</sub>		○	○	
弗化水素酸	HFaq	<60	○	○	
弗化水素酸	HFaq	70	○	△	
ベンゼン	C <sub>6</sub> H <sub>6</sub>	100	△	×	E
ベンジアルコール	C <sub>6</sub> H <sub>5</sub> CH <sub>2</sub> OH		×	×	E
ホウ酸ナトリウム	Na <sub>2</sub> B <sub>4</sub> O <sub>7</sub>	濃厚	○	○	
メチルアルコール	CH <sub>3</sub> OH	<50	○	○	
メチルアルコール	CH <sub>3</sub> OH	100	○	△	
硫酸	H <sub>2</sub> SO <sub>4</sub>	10~60	○	○	
硫酸	H <sub>2</sub> SO <sub>4</sub>	75	○	△	
硫酸	H <sub>2</sub> SO <sub>4</sub>	98	○	×	
硫酸アルミニウム	Al <sub>2</sub> (SO <sub>4</sub> ) <sub>3</sub>		○	○	
硫酸銅	CuSO <sub>4</sub>	飽和	○	○	
硫酸鉄 (II)	FeSO <sub>4</sub>		○	○	
硫酸マグネシウム	MgSO <sub>4</sub>	飽和	○	○	
硫酸ニッケル	NiSO <sub>4</sub>	飽和	○	○	
硫酸ナトリウム	Na <sub>2</sub> SO <sub>4</sub>	飽和	○	○	
硫酸アンモニウム	(NH <sub>4</sub> ) <sub>2</sub> SO <sub>4</sub>	飽和	○	○	
硫化ナトリウム	Na <sub>2</sub> S	25	○	○	
リン酸	H <sub>3</sub> PO <sub>4</sub>	<90	○	○	
リン酸カルシウム	Ca <sub>3</sub> (PO <sub>4</sub> ) <sub>2</sub>		○	○	
リン酸ナトリウム	Na <sub>3</sub> PO <sub>4</sub>		○	○	



## スイコー株式会社

本社営業部 Tel: **06-6412-5851** Fax: **06-6413-1803**  
〒660-0857 兵庫県尼崎市西向島町86番地

東京営業所 Tel: **03-5959-0883** Fax: **03-5959-0880**  
〒114-0015 東京都北区上中里2丁目37番3号

名古屋営業所 Tel: **052-679-5340** Fax: **052-679-5341**  
〒456-0013 名古屋市熱田区外土居町9番14号(トキワ外土居ビル)

九州営業所 Tel: **096-293-0200** Fax: **096-293-0301**  
〒869-1236 熊本県菊池郡大津町杉水字一ノ迫3019-1

### ●●● グループ会社 ●●●

東北スイコー株式会社  
Tel: **0197-66-5055** Fax: **0197-66-5054**  
〒024-0004 岩手県北上市村崎野14地割455番地11

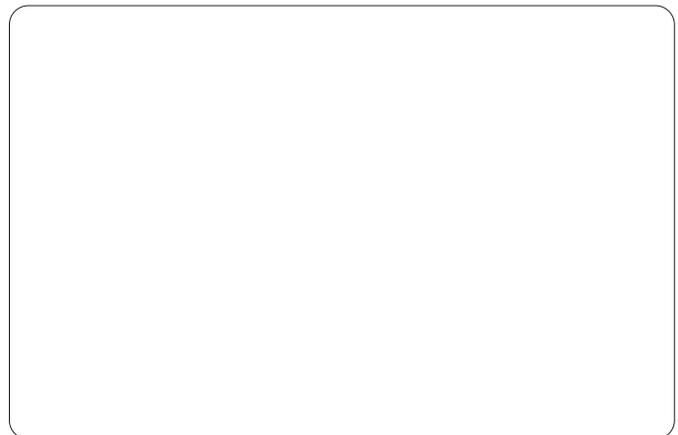
北海道スイコー株式会社  
Tel: **011-398-5510** Fax: **011-398-5522**  
〒063-0051 北海道札幌市西区宮の沢1条3丁目4-12

スイコー株式会社では全事業所・工場にて  
**ISO9001・ISO14001**  
を取得しています。

製品のCAD図面は弊社ホームページよりダウンロードして頂けます。

URL: <http://www.e-suiko.co.jp/>

### 販売店



・製品は印刷により、多少実物と異なる場合があります。  
・カタログ記載事項は改良のため、お断りなく一部変更する場合があります。